

しい」と誓いてある、既成政黨が墮落した結果ではないか
 國防は準備のみではなく後押し金の國民の生活安定が必
 要だ。第五英國に於ては屬領の經濟のブロックを計り米國
 は東洋に對し門戶解放、機會均等主義を以て望んで居る今
 日、日清、日露、滿洲事變にて多數の犠牲を拂つた權益を
 擁護し、帝國主義戰爭反對を叫ぶ左翼思想を撲滅し、滿洲
 國と密接なる關係を造り國際正義に立脚する東洋平和の爲
 正義の國策遂行に努力せねばならぬ。尙皇道會の二三の政
 策を述べる、小作争議の原因は地主と小作人があるからで
 ある、之に對し土地國家官廳案を持つて居る全國耕作地面
 積は知三〇〇萬町歩水田三一八萬町、内小作關係の水田一
 七〇萬町歩である。この一七〇萬町歩の土地を土地證券を
 以て國有にし、所有權を國家が管理するのである、地主に

は價格に相當し年三步の利子を拂ひ、小作人には小作料を
 半減して現物納入とする、反當り平均小作料一石の半分五
 斗平均として八五〇萬石となり、石二十五圓に換算して
 約二億千三百萬圓となる、地主に對しては反二百圓で買上
 げると三十四億圓年三分の利子で、一億二百萬圓この利子
 と地租に相當するものを差引くも尙六千或は七千萬圓位殘
 る、残つた金は全額國庫負擔とし之に充當し然して小學校
 職員をして健全なる教育に當らしめなければならぬ。次に
 飯米問題であるか、現在の米穀統制法に缺陷がある。最底
 二二圓四〇錢、最高三〇圓五〇錢に依りて買上、拂下が規
 定されてある爲に地主、米穀商人をして其の間の利益を左
 右せしめるのみで何等農民、一般大衆の利益にはなつて居
 ない、之に對しては外地米を統制し上下變動せざる一定の